

### ～箏の夕べ～ 吉村七重&福永千恵子

春の宵「さくら」など日本の歌から今話題の「清盛紀行」(箏バージョン)まで現代邦楽界を代表する箏奏者ふたりの名演をお楽しみください

日時

2012年3月29日(木)

[コンサート] 19:00~20:10 [開場] 18:30  
[交流会] 20:20~21:30

会場

霞が関ナレッジスクエア

東京都千代田区霞が関3-2-1  
霞ヶ関コモンゲート西館3階

曲目

三木稔作曲「箏双重」(ことふたえ)

沢井忠夫作曲「情景三章」

沢井忠夫編曲「日本の三つの歌」(さくら・数え歌・お江戸日本橋)

吉松隆作曲「夢詠み」(清盛紀行の箏バージョン) プレイアデス舞曲集から「5月の夢の歌」他

出演

**吉村七重** 古典箏曲と共に、1971年以後新しい表現を求めて二十絃箏を手掛ける。多くの作曲家の協力を得て新たな可能性を拓く二十絃箏の世界を展開、新作初演は100曲を数える。現代音楽祭他海外からの招聘も多く日本を代表する箏演奏家として日本文化の紹介国際交流に大きく貢献している。平成21年度芸術選奨文部科学大臣賞、第19回朝日現代音楽賞受賞。1992年文化庁芸術祭賞、1993年第三回出光音楽賞他多数受賞。古典から委嘱作品による現代音楽まで多くのソロCDをリリース。日本現代箏曲研究会を主宰。



**福永千恵子** 東京藝術大学邦楽科卒業。パムジークフェスティバル東京79にて一位ドイツ大使賞受賞。1980年より国内外で現代作品を中心としたリサイタルを開催。国立劇場主催伶楽公演にて正倉院復元楽器による数々の弦楽器の演奏担当。2007年、東海大学卒業生により結成された、KOUO2KAIと共に沢井忠夫作品集による連続コンサート全9回「音・燦らかに」を開催。CD「福永千恵子 BEST TAKE」、「やさしく学べる箏教本」(汐文社)発売。現在 東海大学教授、東京藝術大学非常勤講師 沢井箏曲院所属。



企画・進行



**佐藤 慶子**

作曲家、音楽サロンプロデューサー

桐朋学園大学卒業。作曲、演奏、映像、音彫刻、インスタレーション、演劇等のマルチメディア・アートを国内外で展開し、独自の「五感の音楽」という音楽観による音楽の新しい領域の創造と開発に力を注ぐ。またオリジナル・サインオペラや音楽手話劇の創作公演を行なう。現在、音楽の普及と啓蒙に務め、音楽サロンを各地で展開中。

#### 「霞が関ミュージックサロン」とは?

霞が関コモンゲートに出来たビジネス後のひととき、気楽に立ち寄り、しかも質の高い音楽やカルチャーをお楽しみいただくサロンです。クラシック、日本の伝統芸能に親しむシリーズ、上質なジャズやポップスなど、時節ごとに開催される選りすぐりのイベントは、知的刺激や、精神性の高い憩いといった、まさにおとなのゼイタクに満ちています。

#### 会費

会費 一般 3,000円 メンバー 2,500円  
交流会を含む 一般 5,000円 メンバー 4,500円  
※交流会は、ワイン・軽食付き  
※交流会の最小催行人数は30名(満たない場合は中止します)

霞が関ナレッジスクエアでは、参加費の中からお一人様につき500円を東日本大震災の被災地、岩手県陸前高田市に直接、義援金としてお送りします。

#### お申し込み方法

WEBサイトからお申し込みください。 <http://www.kk2.ne.jp>  
\*お申し込みには無料のWEB会員登録が必要です。

#### 問い合わせ先

【霞が関ナレッジスクエア】03-3288-1921 【MuCuL】03-3446-2618

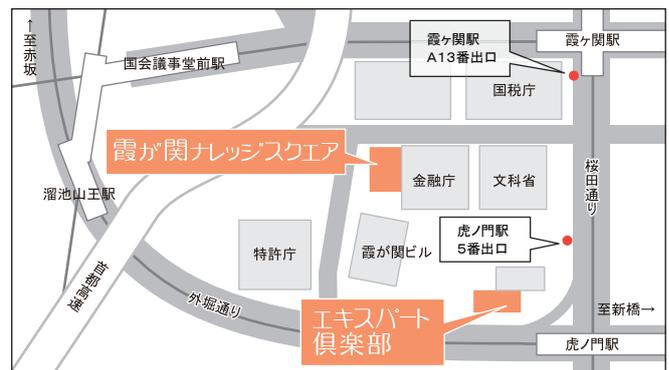
#### 主催

財団法人高度映像情報センター(AVCC) / 株式会社 MuCuL (ミュウカル)

#### 開催場所

#### 霞が関ナレッジスクエア

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-1  
霞が関コモンゲート 西館3階



・銀座線 「虎ノ門駅」5番出口より徒歩1分

・丸ノ内線 / 千代田線 / 日比谷線 「霞が関駅」A13番出口より徒歩6分